



特定非営利活動法人ものネットクラブ



おおさきブランド推進協議会（仮称）

## 5 大きくなって帰ってきてね！

5月22日（木）、東串良町の柏原海岸において、ヒラメの稚魚の放流が行われました。

これは、東串良漁業協同組合（楠田勇二組合長）が資源の大切さを知ってほしいと開催したもので、菱田小学校3年生14名と大丸小学校2年生15名、東串良町の柏原小学校3年生19名の計48名が参加しました。

放流に先立ち児童らは、大隅地域振興局の職員からヒラメの生態についてクイズを交えながら学びました。

海岸では、小さなバケツに体長10cm程の稚魚を数匹ずつ入れて、「大きくなって早く帰ってきてね。」と声をかけながらゆっくりと稚魚を海へ放ちました。

今回放流したヒラメの稚魚は7,000匹で約2年ほどで体長50cm前後の成魚になるそうです。



## 3 大崎中学校ボランティア部始動！

大崎中学校の特色の1つに、野球、バレーボール、剣道、吹奏楽など13の部活動がありますが、中学校統合後新設された『ボランティア部』が5月11日（日）、第32回中学校招待野球大崎大会で部活動を始動させました。

当日は、大会の準備や試合進行のアナウンス、後片付けなどを行いました。

## 4 野方地域活性化プラン認定式！

5月28日（水）、役場において、『野方地域活性化プラン』の提案者に対し、採用認定式が行われました。

これは、東九州自動車道野方インターチェンジの平成26年度末の供用開始を控え、野方地域を中心とした地域の人材や農林水産物などの地域資源・地域が主体となる新しい事業創設を募集していたものです。

今後、野方インターチェンジを中心とした、官民一体となった地域活性化策が取り込まれることとなります。（※関連記事はP16に掲載）